



創刊 平成22年4月15日発行

東関東生コン協同組合
〒120-0036
東京都足立区千住仲町19番8号太陽生命ビル
電話番号(03)3879-5141
発行責任者 戸島伸一

～協組スケジュール～

- 4月19日(水) 執行部会・常任理事会
- 4月26日(水) 執行部会・常任理事会
- 5月10日(水) 執行部会・常任理事会
理事会
- 5月11日(木) 営業全体会議
- 5月17日(水) 執行部会・常任理事会
技術常任部会
- 5月24日(水) 執行部会・常任理事会
通常総会・理事会
- 5月31日(水) 執行部会・常任理事会
- 6月 7日(水) 執行部会・常任理事会
- 6月 8日(木) 営業全体会議
- 6月14日(水) 執行部会・常任理事会
技術部会
- 6月21日(水) 執行部会・常任理事会
- 6月28日(水) 執行部会・常任理事会
理事会

第48回 通常総会開催のお知らせ

日時: 平成29年5月24日(水) 15:00から
場所: 東関東生コン協同組合 7F会議室にて

平成29年 賀詞交歓会開催

平成29年1月11日(水)に昨年を上回る262名のご参加を頂き、浅草ビューホテルにて賀詞交歓会を開催しました。

はじめに岡田理事長は、ご参加頂いた登録販売店やセメントメーカー各社、工組、近隣各協組関係者に対し謝意を表し、続いて本年の最重要課題として「生活を守る適正価格の確保」を掲げ、さらに課題事項を述べ決意を新たにしました。



あいさつする岡田理事長

ご来賓を代表して、太平洋セメント株式会社執行役員東京支店長の鈴木俊明様よりご祝辞を賜り、また乾杯にあたっては太平洋セメント販売株式会社代表取締役社長の浅野一様よりご発声を頂きました。

今年の一文字も8年目を迎えました。

一年間、年頭に掲げた『希(のぞみ)』の心をもって東関東生コン協同組合として活動して参ります。



**更に強固な団結で
適正価格を確保**

営業委員長
大場 庄二

平成28年度の出荷実績は前年比89.60%となる54万3,537.70m³と厳しい結果となりました。

然しながら、組合員の協力により、市況の改善は図れており、将来に向け一歩を踏み出していると確信しています。

平成29年度も需要面においては厳しい状況が予想されますが、組合員の更なる強固な団結のもと、「生活を守る適正価格の確保」を目指してまいります。

登録販売店会議を開催

『配合等の前日確認について』

1月24日、当協組会議室において、登録販売店37社40名(DV担当者)出席のもと販売店会議を開催しました。

今回の開催主旨について高橋技術委員長から説明があり、「生コンを納入している現場への配合間違い等の誤納をより防ぐ為に、DV社と工場間で前日の電話確認の他に、書面によるFAX等を使用した双方確認」の重要性をDV担当者に説明及び要請を行いました。



第3回 バッチャープラントのトラブル対策講習会開催

2月16日に今回で第3回目となる「バッチャープラントのトラブル対策に関する講習会」を当協組会議室において開催しました。

講師にプラントメーカーの株式会社北川鉄工所様をお招きし、実習を主に、電気回路の基礎知識について講習を行いました。実習では、4班に分かれて、テスターの使い方や回路図の見方の説明を受けながら、自己保持回路等を作製して、マグネットスイッチやリレー等の仕組みを学びました。

これまで、プラントメーカー大手3社を講師に招き、開催してきましたが、今後も組合員工場の保守管理の一助となるような講習会を企画し、継続的に開催して行きたいと考えております。



第8回 工場長会議開催

3月1日に平成28年度3回目の工場長会議を当協組会議室にて開催しました。

1月24日に開催した登録販売店会議や2月16日に開催したバッチャープラントのトラブル対策に関する講習会についての報告を行い、各議題についてディスカッションしました。



《 理事紹介リレー 》

カイロプラクティックとは？？



埼央アサノ生コン株式会社
専務取締役 関根 大介

今、この原稿を執筆しているのは2月の末ごろになるのだが、この時期になるといつも悩まされているのが「腰痛」である。生コン業界では若年層に位置づけられる私が何を言っているのだと叱られそうだが、学生時代にスポーツで腰をケガしたことがあり、その後遺症によるところが大きい。そこまで重度ではないため、痛くなるたびにストレッチなどで対応していたが、下手なのに回数だけは多いゴルフを重ねるたびに痛みが臀部のほうまで下りてしまったため、いよいよ自分で対処できなくなってきた。そんな時に知り合いから「カイロプラクティック」なるものを紹介された。もちろん名前は聞いたことはあったが、整体との違いもよくわからず、かつ非科学なもの、年配者が行くものといった偏見があり、気が進まなかった。しかし運営を聞いてみると自身の居住住宅にて完全予約制でマンツーマンでのみ行っていると聞き、そのビジネスモデルで商売が成り立っているということは、よほど効果があるに違いないと思い興味本位でいってみることにした。

体験談の前にカイロプラクティックの定義は何かということを説明しておきたい。

(以下インターネットからの引用)

『カイロプラクティック (Chiropractic) とは、1895年にアメリカで創始された手技療法で名前の由来は、ギリシャ語で「カイロ」は「手」、「プラクティック」は「技術」を意味する造語。主に脊椎やその他の身体部位を調整(矯正)することにより、ゆがみの矯正、痛みの軽減、機能改善、身体の自然治癒力を高めることを目的としている。』

つまり整体との違いは

・整 体 = 日本で生まれた手技療法。骨格を矯正することで筋肉や内臓などのバランスを整えることを目的としている。

・カイロ = アメリカで生まれた手技療法。主に指圧で脊椎を調整して神経系の機能を回復させることを目的としている。

実際いってみると、まず症状のヒヤリングからはじまり、次に各箇所を動かしてちゃんと動いているか、どんな痛みがあるかをチェックした。その後、実際の施術だが、まず仰向けになり、かまぼこのような形をした固めの枕を、体に対して垂直になるようにお尻の下に差し込む。その上で膝をそろえたまま左右にパタパタと膝を交互に倒していく。不思議なことにこれを続けていくと徐々に体が下へ下へと動いていき、枕の位置が、お尻→腰→背中→首へと移動する。最後は首のところまできて止まる。背骨の構造上、膝を倒すことでより体で一番重い骨盤が左右に揺れることで下に下がっていく。柔軟性がないところでは背骨の椎間が動かないで、体が下に下がらず止まってしまうということらしい。

このように、整体のような体のあちこちをボキボキならすことはあまりなく、体のバランスを整えていくのがどうやら特徴のようだ。

感想としてはやや即効性に欠けるようなところもあるが、まずは体は調子がいい。整体のボキボキが苦手な方や、病状が出ていても体のメンテナンスという形で定期的に利用するというような使い方をおすすめする。

ちなみに、あの世界最速の男、ウサイン・ボルト選手は「脊柱側弯症」(背骨が横にカーブを描くように湾曲する症状で、その結果、体幹の左右の筋バランスに偏りを生じる)という疾患を抱えおり、左右の走る時の歩幅は20cmも違うらしい。試合の前にはコンディショニングとしてカイロプラクティック・ケアを受けているようだ。そんな彼の最高に素敵な言葉で最後を締めくくりたいと思う。

「いつも金メダルを取れるわけではないが、金メダルを取れたときは必ずカイロプラクティックのアジャストメントを受けていた。」

《ぶらり東関東》

北千住飲食店紹介 (No.4)

北千住

千住で2番 大はし



北千住飲食店紹介No.4にして知らない人はいないほどで大御所の東京三大煮込みで有名な『千住で2番 大はし』にお邪魔させて頂きました。(ちなみに他の東京三大煮込み店は月島の「岸田屋」、森下の「山利喜」)

創業明治10年、始め牛肉専門店として開業、牛鍋屋を経て今に至る。当時千住大橋に店を構えた事から「大はし」という名前になったそうです。

現在の建物は12年前に建て替え、唯一昔のまま使っているのは、お手洗いの扉だそうです。

おすすめの料理は頼まない人はいない「肉どうふ」、他に「肉煮込み」などお酒のあては色々あるので悩みながら選ぶのも楽しいのではないでしょうか?

おすすめの飲み物はキンミヤ焼酎に「梅シロップ & お湯」「梅シロップ & 氷 & 炭酸」がおすすめですが、いずれにしろ速攻酔いしそうです。

いつも満席ですので時間に余裕がある時に来店したほうが良いかと思います。

北千住にお越しの際は是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか?



(監修: 大はし)

住 所 : 足立区千住3-46

(西口を出て宿場町通りに入り約150m先左側)

電 話 : 03-3881-6050

営 業 時 間 : 16:30~22:30 (L.O. 22:00)

定 休 日 : 土曜、日曜、祝日

平成 28 年度実績及び

平成 29 年度需要想定

単位(m³・%)

月	28年度実績	前年実績比	29年度想定	前年実績比
4	44,230.80	83.11	43,000	97.22
5	39,010.20	85.34	43,000	110.23
6	56,610.60	107.64	47,000	83.02
7	65,479.95	130.35	48,000	73.30
8	44,145.95	114.86	42,000	95.14
9	41,735.35	78.76	47,000	112.61
上期計	291,212.85	99.33	270,000	92.72
10	43,096.20	62.95	49,000	113.70
11	45,964.35	77.91	48,000	104.43
12	43,798.75	81.38	49,000	111.88
1	35,913.60	80.47	41,000	114.16
2	40,664.35	101.52	44,000	108.20
3	42,887.60	90.28	49,000	114.25
下期計	252,324.85	80.50	280,000	110.97
年度計	543,537.70	89.60	550,000	101.19

平成 29 年 ゴールデンウィーク

工場休転日について

工場名	月 日						
	4/ 29	5/ 30	1	2	3	4	5
アサノンコンクリート 浮間工場	○	○	○	○	○	○	○
内山アドバンス 草加工場	○	○			○	○	○
関東コンクリート	○	○	○	○	○	○	○
城北小野田レミコン	○	○	○	○	○	○	○
豊川興業	○	○			○	○	○
南埼コンクリート 越谷工場	○	○			○	○	○
日立コンクリート 葛飾工場	○	○			○	○	○
日立コンクリート 戸田橋工場	○	○	○	○	○	○	○
松戸生コン 本社・松戸工場	○	○			○	○	○
松戸生コン 常磐工場	○	○			○	○	○
柳下生コン	○	○			○	○	○
八洲コンクリート	○	○			○	○	○
横山産業 川口第一工場	○	○			○	○	○
横山産業 大宮工場	○	○			○	○	○
植木生コン	○	○			○	○	○
首都圏コンクリート	○	○			○	○	○
鈴木生コン	○	○			○	○	○
西野建材	○	○			○	○	○
トウザキ	○	○			○	○	○
埼央アサノ生コン	○	○			○	○	○
東京エスオーシー	○	○	○	○	○	○	○
野田生コン 第一工場	○	○			○	○	○

工場より休転日の変更等があった場合は随時、弊協組ホームページにて変更し掲載させて頂きますので宜しくお願い致します。